



CHAPTER 102

プラグインの設定

アプリケーションプラグインによって、Cisco Unified Communications Manager の機能がさまざまに拡張されます。たとえば、Cisco Unified Communications Manager Attendant Console プラグインによって、受け付け担当者は、迅速にコールに応答し、コールを社内に転送することができます。また、JTAPI プラグインによって、コンピュータは、Java Telephony Application Programming Interface (JTAPI) を使用して Cisco Unified Communications Manager にアクセスするアプリケーションを運用することができます。

ここでは、次の内容について説明します。

- [プラグインのインストール \(P.102-2\)](#)
- [プラグイン URL の更新 \(P.102-3\)](#)
- [プラグイン URL 更新の設定値 \(P.102-4\)](#)

プラグインのインストール



ヒント

Cisco Unified Communications Manager をアップグレードした後は、Cisco CDR Analysis and Reporting プラグインを除くすべてのプラグインを再インストールする必要があります。

プラグインをインストールする場合は、インストール先のサーバで動作している侵入検知やアンチウィルスのサービスを事前に使用不可にしておいてください。

プラグインをインストールする手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [プラグイン] の順に選択します。

[プラグインの検索と一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。アクティブな (前回の) クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。

ステップ 2 データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、[ステップ 3](#)に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- 最初のドロップダウン リストボックスから、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウン リストボックスから、検索パターンを選択します。
- 3 番目のドロップダウン リストボックスから、[アプリケーションメニュー]、[インストール]、[ユーザメニュー]、または [Telecaster メニュー] を選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

ステップ 3 [検索] をクリックします。

一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数] ドロップダウン リストボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注) リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

ステップ 4 インストールするプラグインの [ダウンロード] をクリックします。

追加情報

P.102-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

プラグイン URL の更新

Cisco Unified Communications Manager のインストール プロセス中、[プラグイン] テーブルに追加されたレコードは、[アプリケーション] ドロップダウンメニューを構築するために管理アプリケーションが使用する URL を指定します。Domain Name Server (DNS; ドメイン ネーム サーバ) が、インストール時に構築される URL の基礎を提供します。DNS が変更されても、URL は更新されません。

プラグイン URL の URL を更新する手順は、次のとおりです。

手順

ステップ 1 [アプリケーション] > [プラグイン] の順に選択します。

[プラグインの検索と一覧表示 (Find and List Plugins)] ウィンドウが表示されます。P.102-2 の「[プラグインのインストール](#)」の手順に従って、使用可能なプラグインのリストを表示します。

ステップ 2 更新するプラグイン名をクリックします。

[プラグイン URL の更新 (Update Plugin URL)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [表 102-1](#) に示す情報を入力します。

ステップ 4 ツールバーに表示される [保存] アイコン (ウィンドウの左上隅) をクリックするか、またはウィンドウの下部に表示される [保存] ボタンをクリックして、URL を更新および保存します。

追加情報

P.102-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

プラグイン URL 更新の設定値

表 102-1 では、プラグイン URL 更新の設定値について説明します。詳細については、P.102-4 の「[関連項目](#)」を参照してください。

表 102-1 プラグイン URL 更新の設定値

フィールド	説明
[プラグインの設定 (Plugin Settings)]	
[名前 (Name)]	プラグインの名前が自動的に表示されます。
[URL]	既存の URL が自動的に表示されます。
[カスタム URL(Custom URL)]	カスタム URL には英数字のみを使用します。
[プラグインをユーザオプションページに表示する (Show Plugin on User Option Pages)]	ユーザ オプション ウィンドウにこのプラグインを表示するには、このチェックボックスをオンにします。

関連項目

- [プラグインのインストール \(P.102-2\)](#)
- [プラグイン URL の更新 \(P.102-3\)](#)
- [プラグイン URL 更新の設定値 \(P.102-4\)](#)